

2015.12.11



参加するだけで元気が出る ワールドカフェの実践

自治医科大学 公衆衛生学教室
青山 泰子

ワールドカフェとは



❖創始者 1995年

アニータ・ブラウン、デイビッド・アイザックス

カフェで行うような

オープンで自由な会話を通して、

生き生きとした自由な意見交換を行う。

新しい発想、新しい視点を得る。

ワールドカフェとは



❖ 大切なこと

リラックスした雰囲気

自由な発言

ワールドカフェとは



❖ お酒の場と何が違うのか

- ① 単なる「ガス抜き」の場ではない
- ② 雑談ではなく、テーマがある。
- ③ 内向きの会話ではない。
- ④ 自主的な参加が基本である。

ワールドカフェとは



基本形式と特徴①

- 4人を基本として、
少人数のグループで対話をする。
- 目安の時間を決めて席替えをし、
より多くの人と対話する。

ワールドカフェとは



基本形式と特徴②

- 一つのラウンドは20分程度。
- 対話をしながら、手元の模造紙にそれぞれ自由に書き込みをする。
一言メモ、落書きでも OK !

カフェルール



- 全員が話せるように話は簡潔に。
- 相手の話に耳を傾ける。
- 聞きながら積極的に書き記す。
- 一人残り、後の人は席を移動する。

本日の流れ



- 3ラウンド行う。
- 合図があったら対話を終了し、
次のラウンドのため、席を移動する。
- 前のラウンドでの対話を手短に共有し、
新しいメンバーと対話を楽しむ。